

口ふれあいとうるおいのあるまち
地域情報紙 Vol.34 秋号
No.117

はばたき

ソラムナード 羽田緑地

ソラムナード羽田緑地は平成三十一年四月に羽田空港緑地の多摩川沿いに開園しました。園内では羽田空港から飛び立つ飛行機を望み自然あふれる多摩川が調和するロケーションとなっております。展望テラスや散策路が整備されています。令和五年三月末に全線開通となりました。五月下旬には、スカシユリが咲くと言う事で五月十二日に行ってみました。一輪も咲いていませんでした。

五月三十日に再挑戦しました。その日は晴天に恵まれ、スカシユリは、ほぼ満開でした。まだ植えている箇所もあってしばらくの間楽しめそうです。羽田緑地の河岸に降りて歩く事にしました。

スタートから到着まで二千メートルありますが、数か所に「スタートから五百メートル、残り千五百メートル」と標示されていて、歩いていて大変励みになります。「千メートル地点、残り千メートル」等、ほっとする標示になりました。またそこが、周りのどの地点に当たるか分かる地図もあります。すぐ上の遊歩道には、展望テラス、トイレ等が三か所あります。道路沿いの道は整備され、自転車まで行くこ



スカシユリ

とも可能です。先に行くほど、飛行機の離着陸を目の前に感じる事が出来ます。まだ一般の方には浸透していないのか、人通りが少ない様に思います。自転車、バス等を利用すれば短い区間を楽しみむ事が可能なので、多くの皆さんに足を運んで頂きたいと思います。

(はばたき副編集委員長 石井悦子)



ソラムナード羽田緑地 位置図

※大田区ホームページから引用

夢と希望と...

新校開設羽田国際高等学校

この度、二〇二四年四月一日より、蒲田女子高等学校は男女共学化し、学校名「羽田国際高等学校」へと変更いたしました。地域の皆さまにおかれましては、本校の教育活動に多大なるご理解とご支援を賜り、改めて厚く御礼申し上げます。

学校法人簡野学園は、一九四一年(発足当初は財団法人簡野育英会)に東京都大田区本羽田の地で「心も姿も美しく、思いやりを大切に、目標に向かって自ら行動する」人間の育成を目指し、蒲田女子高等学校を開校いたしました。

そして開校八十三年目を迎えた今年、誰もが自由で対等に活躍できる社会において、一人ひとりが意欲的に学園生活を送るためにグローバル・キャリア教育のアップデート、新校舎の完成や男女共学化を行い、羽田国際高等学校(以下、本校)として新たな歴史を歩み始めました。

本校の教育コンセプトは、「Think Globally, Act Locally (地球規模で考え足元から行動しよう)」です。人種・年齢・性別・価値観などさまざまな人々が共生する社会に合わせ、Global (グローバル)な視点と Local (ローカル)な視点を掛け

合わせた、複眼的な思考として「GLOCAL Thinking」の育成を目指しております。

また、羽田空港に近いという立地を活かし、株式会社JALSスカイ様ANAビジネスソリューション株式会社様との教育提携をはじめ、海外研修や留学、国際交流等、学校の枠を超えた豊富なフィールドワークで、実践的に学ぶ機会を数多く設けております。地球規模で「未来」を正しく見つめ、自分自身に何ができるかを問いかけることで、国際教育の本質的理解とその実践の充実を目指しております。

また本校では「WINGSプログラム」と名付けた独自のプログラムを展開しており、プログラムの一つである「HANEDA留学」をご紹介します。



「HANEDA留学」とは、外国籍の方または海外にルーツのあるゲストを本校に招待し、ネイティブスピーカーとの交流や海外の文化を学ぶ機会を設け、

☆ 編集後記 ☆

地域情報紙はばたき20をお読み頂きありがとうございます。近年の気象の熱帯化、局地的大雨など異常な天候、加えて、物価高騰や米不足と何かと不安に感じる方も多いかと思えます。が、そんな時こそ、はばたきの町会トピックスを読んで元気をもらって下さい!! 話は少し変わりますが、地域力推進羽田地区委員会が羽田地区の自治会町会マップを作成して下さいます。各町会の場所がとも分かります。各町会が作成して下さいますので是非お手に取って下さい。

次回のはばたきは一月発行予定です。よろしくお祈りします。

はばたき20編集委員
藤原 かおり



羽田地区町会連合会のご案内
(自治会町会マップ)
羽田特別出張所窓口にて配布しています。



ヨンをより刺激し、主体的な考え方と行動力が身につくものと確信しております。

本校にいなながら「世界との繋がり」を体感できる独自の教育活動です。一例をあげると、日本に旅行中の海外学生達を本校に招待し、生徒達が企画・運営した日本文化体験を一緒に行うなど、同世代のリアルなコミュニケーションを通して、相互理解を深めることを狙いとした学習を行っており、本年五月にはアメリカよりコロラド大学の学生六十五名が来校し、本校生徒と交流をいたしました。また、六月には、本校の新しい学びを体現するべく、開放感にあふれた空間と生徒のアクティブな学びを表現する場として、「ステージ」をコンセプトに「K-Place」と名付けた新校舎が完成いたしました。今まで以上に充実した学習環境が整ったことで、多年齢・多文化・社会から学ぶ機会も増え、日常の学校生活から、生徒たちの想像力やイノベーションをより刺激し、主体的な考え方と行動力が身につくものと確信しております。

これからは生徒の可能性を最大限に引き出しながら、共に力強く成長する「伸学校」であるために、地域の皆様には今後とも更なるご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。
(学校法人 簡野学園)